



Designed by Mitani Naoki

# 中澤岩太博士の 美術工藝物語

—— 東京・巴里・京都 ——

2016年 1.12 **Wed** — 2.27 **Sat**

会場 京都工芸繊維大学美術工芸資料館

開館時間 10時—17時(入館は16時30分まで)

休館日 日曜日・祝日・1/16(土)・1/23(土)・2/25(木)・2/26(金)

入館料 一般200円・大学生150円・高校生以下無料

\* 京都・大学ミュージアム連携所属大学の学生・院生は  
学生証の提示により無料で入場できます。

企画：京都工芸繊維大学アートマネージャー養成講座 2015年度生 Step II

主催：京都工芸繊維大学美術工芸資料館

協力：京都・大学ミュージアム連携

助成：平成27年度 文化庁 大学を活用した文化芸術推進事業

「大学ミュージアム収蔵資料を活用したアートマネージャー育成プログラム  
— 大学ミュージアムによる高度学芸員の育成 —」

Program For the Promotion of Culture and Art by Utilizing University  
for the fiscal year 2015, The Agency for Cultural Affairs.



京都・大学ミュージアム連携  
University Museum Association of Kyoto

京都工芸繊維大学  
美術工芸資料館  
MUSEUM AND ARCHIVES



a. 中澤岩太《宝珠》AN.2419



b. 《Histoire de L'Art du Japon》  
1900年 AN.4858



c. ゴットフリート・ワグネル  
《南天に小鳥陶図板》AN.2277



d. ジョルナイ工房《エオシン釉花瓶》  
1909年以前 AN.1239



e. 浅井忠忠案、迎田秋悦製作《七福神時絵菓子器》  
1909年 AN.1620



## 中澤岩太 NAKAZAWA IWATA (1858-1943)

幕末の福井に生まれる。1879（明治12）年に東京帝国大学理  
学部化学科を卒業後同大学の助教となり、近代窯業の父・ワグ  
ネルを補佐。1883（明治16）年のベルリン留学ではガラス  
や陶磁器の知見を深め、帰国後国内の化学技術向上に貢献する。  
1902（明治35）年に京都高等工芸学校（京都工芸繊維大学の  
前身）の初代校長に就任。浅井忠を教授に抜擢したのも中澤で  
ある。学外では京都四園の創設に関わるなど京都の美術工芸界  
を牽引した。

京都工芸繊維大学の前身である京都高等工芸学校は、1902（明治35）年に誕生しました。その初代校長をつとめたのが、工学博士の中澤岩太（1858-1943）です。京都帝国大学理工科大学教授であった中澤は、京都着任以前には母校の東京帝国大学において近代窯業の父・ワグネルの助教をするなど、化学者である一方で美術工芸にも深い関わりをもつ人物でした。また、ベルリン留学やパリ万博視察などの経験を通し、「世界の今」を知る明治人でもありました。19世紀末の京都では、旧来の伝統工芸からの脱却と近代化が強く求められており、中澤は京都高等工芸学校校長として実業教育を推進し、その近代化を牽引していきます。本展では、中澤の東京から京都における業績を振り返り、京都高等工芸学校が美術工芸の近代化に果たした役割を検証します。

本展は、文化庁の2015年度大学を活用した文化芸術推進事業「大学ミュージアム収蔵資料を活用したアートマネージャー育成プログラム—大学ミュージアムによる高度学芸員の育成—」の助成をうけ、京都工芸繊維大学アートマネージャー養成講座2015年度受講生10名が企画いたしました。



## 受講生によるギャラリートーク

下記の日程にて、アートマネージャー養成講座受講生による  
ギャラリートークを開催いたします。

○日時：2016年1月30日（土）11時～11時30分  
※午後からシンポジウム開催

2016年2月6日（土）14時～14時30分

2016年2月13日（土）14時～14時30分

○集合場所：1階受付付近



## 同時開催

「未来の途中的リズム—美術・工芸・デザインの新鋭10人展—」

## シンポジウム「京都の近代陶芸と万国博覧会」

○日時：2016年1月30日（土）  
13時30分～16時30分  
（開場13時）

○会場：京都工芸繊維大学60周年記念館1階

○入場無料

○定員：170名（申込不要）

○司会：並木誠士（京都工芸繊維大学美術工芸資料館 館長）

○パネリスト：畑智子（京都文化博物館 学芸課長）

佐藤一信（愛知県陶磁美術館 主任学芸員）

大槻倫子（滋賀県立陶芸の森 専門学芸員）

お問合せ

京都工芸繊維大学美術工芸資料館

〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町

TEL：075-724-7924

URL：http://www.museum.kit.ac.jp/  
Kyoto Institute of Technology, Museum and Archives  
Hashigami-cho, Matsugasaki,  
Sakyo-ku, Kyoto, 6068585, Japan

会場アクセス

○JR「京都」駅、阪急「烏丸」駅から市営地下鉄「国際会館」行に乗車  
→「松ヶ崎」駅下車→徒歩約9分（「松ヶ崎」駅の「出口1」から  
右（東）へ400m→4つ目の信号を右（南）へ約180m）

○京阪「出町柳」駅5番出口から

→京都市バス「大原」行・「岩倉実相院」行・「岩倉村松」行に乗車  
→「高野泉町」下車→徒歩約8分（橋を渡り左へ約200m）

○By Subways：Take the「Kokusai Kaikan」bound Karasuma Line  
Subway to「Matsugasaki」Station, and walk east for about 9 min.

